



学校だより

平成29年6月22日
 佐渡市立前浜小学校・前浜中学校 No. 53
 〒952-3541 佐渡市水津858
 TEL 0259(29)2313 小：E-mail maehama-es@sado.ed.jp
 中：E-mail maehama-js@sado.ed.jp



自分は将来の責任者

前浜小学校 校長 清水 昭博

早いもので1学期も後半に入り、プール水泳のシーズンになりました。また、先日の授業参観、親子レクリエーションでは多くの保護者の方からご来校いただきありがとうございました。子どもたちも大変楽しい時間を過ごせたようです。

さて、休みの日に読んでいた本の中に、ある学校での話が載っていました。中学校での授業中の話です。

同じことを何度注意されても、一向に直らない生徒が何人かいました。忘れ物をするとか、授業中に勝手な独り言をしゃべるとか、いつも背筋がでれんとしているとか、授業に熱がはいらないことおびただしいのです。先生が何度注意しても、効き目がありません。

その先生が、ある日、その子たちに、「君たち、何度も同じことを注意され、叱られても、一向にそれが身につかないのは、なぜだ。」と言ったのです。そして、すぐに「それは、君たちが人間だからだ。」と言ったのです。

「へえ？」とあっけにとられていたのは、そのグータラな連中だけではありませんでした。先生は、おもむろに口を開くと、こんなことを話しました。

「猫や犬なら、鞭を振るってしつけることができる。ライオンや虎のような猛獣でさえ、餌でつって、鞭でおどして、調教師の意のままにすることができる。しかし、自分の考えや意志を持つ人間は、どんなにおどかされても、おだてられても、自分の行動は、自分で選んでいく。たとえ、力づくでやらされても、心の中まではやらされない。それが人間だ。君たちは、君たちの意志で、グータラをやっている。勉強する道と、遊んでしまう道とがあって、そのどちらかを選ぶ時、君たちは、遊んでしまう道を選んでいる。それは、君自身の考え、意志によるものだから、他人の私にはどうすることもできない。私は君たちに忠告はできるが、君たちに私の思う通りのことをやらせることはできない。自分の行動は、自分自身でしか選べない。これは考えてみると、厳しいことだし、すばらしいことだ。厳しいとは、結果がどんなことになっても、他人のせいにはできないということだし、すばらしいこととは、自分の人生は自分で作りだせるということだ。」

こう言って「けれどなあ」と続けるのでした。「けれどなあ、人間というやつは、実に甘ったれたもので、自分のやっていることを何でも他人のせいにしたがる。自分が勉強できないのは、先生の教え方が悪いからだ、とか、自分の頭が悪いのは親が悪いからだ、とか、理屈をくっつければ、どんなことでも他人のせいにしてしまえる。けれど、そんなこと言っても、自分にとって何のプラスにもならない。言うだけむなしいことだ。本当に強い人間は、他人のせいにはしないし、自分のペースで何かを頑張るって努力し続けているんだ。」

この先生もこう言いながら、自分も強い人間ではなかったと思ひ苦笑します。できれば自分も意志の強い人間でありたいと。

この話を読んで、まったく自分のことと反省しました。どんな人間も過去と他人は変えられません。今の自分しか変えることはできません。責任を他になすりつけて生きている方が楽からか、自分を作っているのは自分だということをはっきり分かるのが怖いからなのか、このような当たり前のことを意識しない人が、自分も含めて大勢いるように思います。

じゃあ、どうすればいいのか。ぼーっとした頭で結論は出ませんでした。せめて前浜小中学校の子どもたちが成長していく中で、自分は自分の責任者、自分は自分の当事者、自分を自分の将来の責任者と考えられる人間になってくれたらなあ、と自分のことは棚に上げ、勝手な願い事をする休日でした。

第1回篠笛教室



今年度も運動会や文化祭、佐渡市中学校音楽発表会に向け、篠笛練習が始まりました。5月29日(月)、例年どおり世界的篠笛奏者の**狩野泰一**さんが来校し、小学校5年～中学校3年生10名に指導をしてくださいました。

狩野さんは篠笛の吹き方だけでなく、音楽に対する思いや姿勢についても詳しく話してくださいました。そのお話はとても具体的でわかりやすく、児童・生徒は真剣に耳を傾け、ひたむきに練習に取り組んでいました。後半はチャップや太鼓を交えた動きについても説明がありました。この後も7月19日(水)、9月13日(水)にもお越しいたできます。その間、上級生を中心に自主練習を行っていきます。運動会等で素晴らしい演奏ができるよう期待しております。保護者の皆様も、ぜひお子さんに声をかけ激励していただけるようお願いいたします。



ふれあい体験学習 5月30日(火)



「ふれあい体験学習」も、早いもので25回目を迎えました。今年度は事前に児童・生徒と漁協の方々で打合せを行い、新しい活動を取り入れてより充実した行事となりました。

最初に講演会が行われました。講師の方の軽妙なお話、ユニークなイラストとボディペインティングに児童・生徒は喜んでいました。もちろんただ楽しませるだけでなく、世界の魚の種類や釣りの方法についてしっかりと知識を伝えてくださいました。そうした心配りのおかげで、みんなクイズ形式の質問に目を輝かせて答えていました。

講演会の後はよいよ実習です。最初に魚介類の加工を行いました。まず小学生はイカとカワハギさばきにチャレンジです。特に高学年はカワハギの三枚おろしも任せられ、慣れないながらも一生懸命包丁を駆使していました。かたや中学生はワラサの三枚おろしとミンチづくりを行いました。例年、この行事をきっかけに家でも刺身に挑戦する生徒もいるとのこと。とても真剣な目で魚と向き合っていました。

さらに今年度は漁船乗船体験と同時進行で、生徒の発案による釣り体験が加わりました。三國屋さんの指導の下、「気持ち悪い」と言いながらも釣り針に餌を付けて、いざ開始。早々と獲物を釣って喜ぶ者、なかなか釣れず何度も餌をつけ替える者と様々でした。炭火で焼いたイカやサザエをいただき、釣り糸をたらず合間うれしそうに頬ばっていました。

最後は、水津漁協や佐渡でとれた食材を調理した昼食会です。水津漁協女性部が腕によりをかけて作った料理に生徒は大喜びでした。自分たちで作ったワラサのミンチを使ったハンバーグは、とりわけ評判が良かったようです。漁協の皆さんのおかげで、とても貴重な体験ができました。心より感謝申し上げます。



漁船で波をかぶる



豪華な料理



お魚ゲット!



三枚おろしに挑戦!

中学生 頑張りました～!



《佐渡市中学校陸上競技大会》 5月17日(水)

生徒全員が選手として出場しました。リレーを含め6名で12種目に出場し、全種目で自己ベストを更新する素晴らしい成果を残しました。男女のリレーはそれぞれ人数が足りなかったため、男子は内海府中学校と、女子は松ヶ崎中学校・内海府中学校と合同チームを組んで出場しました。練習量が少なく不安だったバトンパスも、他校に負けず劣らずスムーズに渡り、見事な連携プレーを見せてくれました。

今年度の前浜中学校の勢いを感じた大会でした。



《佐渡市中学校バドミントン大会》 6月6日(火)・7日(水)

佐渡市中学校体育大会バドミントン大会が、金井中学校を会場に行われ、男子シングルス1名、男子ダブルス1組、女子シングルス1名、女子ダブルス1組が出場しました。男子シングルスでは予選リーグで2位通過、決勝トーナメントでは準決勝に進み3位、男子ダブルス予選リーグ1位通過、決勝トーナメントでは決勝まで進み準優勝、女子ダブルスは決勝トーナメントを勝ち上がり、優勝という結果を残すことができました。

当日は、たくさんの保護者の方々に応援に来ていただき、そのおかげで選手も力を発揮することができました。また、今年度の新潟地区大会は、サンテラ佐渡スーパーアリーナで行われます。地元開催ということで、たくさんの方が応援に来てくださることを期待しております。目指せ県大会!!

男子シングルス	K・T	3位	(新潟地区出場)
男子ダブルス	K・M/Y・S	準優勝	(新潟地区出場)
女子シングルス	U・A	一回戦敗退	
女子ダブルス	K・H/K・N	優勝	(新潟地区出場)



《プール清掃 6/1(木)》



プールの季節になりました。今年も全員でプール清掃を行いました。中学生は各班のリーダーとして下級生に作業の指示を的確に出してくれました。全体を見て割り振りするその姿はさすが中学生!小学校低学年の児童も、自分の仕事をきちんと行って担当した場所をきれいにしていきます。水を運ぶ人、水を撒く人、壁や底を磨く人、落ち葉やヘドロを集める人など、チームワークもよく約2時間の作業で汚かったプールをピカピカにすることができました。今月下旬には授業が始まり、子供たちの歓声が聞こえることでしょう。今年も「泳げた!」と笑顔になる子どもたちを沢山育てたいと思います。



6月17日(土) ご協力ありがとうございました! 燃えたマラソン大会



6月17日(土)に小学校のマラソン大会が行われました。今年も練習を順調に積んだ子どもが多く、自信をもって参加できました。やや曇り気味の走りやすい天候の中、全員が自分のペースで最後まで走り抜き、充実した大会になりました。大勢の保護者の皆様、地域の皆様から応援をいただきました。ありがとうございました。



かわいい 1・2年生



やる気あふれる 3・4年生



真剣な目の 5・6年生

家族と仲良く 親子レク

恒例の親子レクでは、小学生はドッジビー、中学生はソフトバレーをそれぞれ行いました。保護者の方がお子さんのチームに入り、親子が協力しながら戦いました。真剣にポイントを競う中にも、和気藹々とした和やかさがあり、参加者みんなが笑顔になりました。

P T A 体育部長の津村正明さんは講評で、「こうした会で学校を盛り上げていきましょう」と締めくくっていただきました。保護者の皆様、お休みのところご協力ありがとうございました。



ソフトバレー



ドッジビー

健康アップ週間のお知らせ

今年度の健康教育は、子どもたちがより健康な生活を送れるよう、「早起き」「バランスのよい朝食」に重点を置き、指導していきたいと思います。7月3日(月)～7日(金)に「健康アップ週間」を計画しています。ご家庭のご協力をお願いします。

